

傍観者になってはいけない。

まぐまぐ殿堂入り・日刊メールマガジン
「今日のフォーカスチェンジ」第2697号
(2011年3月19日発行)より

この大きな災害のなかで、
ひとつ、確実に学んだことがある。

それは、傍観者になってはいけない
ということ。

自分がいまここにいるとき、ここ以外
の場所で、誰かのために、尊い仕事
をしてきているひとがいる。

それがうまくいってしようが、うまくい
っていなかろうが、自分にはできな
い仕事を、やってくれているひとが
いる。

メディアの発達したいま、私たちは、
いながらにして、それを知ることで
きる。

安全な場所において、それを、見てい
ることもできる。

けれども、いや、だからこそ、けっし
て、傍観者になってはいけない。

ましてや、無責任な批評家きどりをし
てはいけない。

何か言いたくなったら、自分に、こう
問うてみるといい。自分がその立場
なら何ができるかと。

何もできないなら、なおさら、その尊
い仕事に敬意をはらい、深く感謝し
てほしい。

そして、応援というちからを注いでほ
しい。

できれば、祈りのエネルギーで、とも
に寄りそう存在であってほしい。

こだまのひびきのように

まぐまぐ殿堂入り・日刊メールマガジン
「今日のフォーカスチェンジ」第2699号
(2011年3月21日発行)より

あんまりこころが痛いときは、
なぐさめのことばもいらない。

はげましのことばもいらない。
ただ、こだまのひびきのように、
寄り添ってくれるだけでいい。

かなしいよ。
…かなしいね。

さびしいよ。
…さびしいね。

苦しいよ。
…苦しいね。

せつないよ。
…せつないね。

そして、沈黙には沈黙を。

ことばも何もかもなくしたとしても、
ただ、寄り添ってくれるだけで、

こだまのように、ひびいてくる。

大丈夫だよ、って伝わってくる。

しずかに、勇気が湧いてくる。

※被災地で、携帯で受信されているかた
が、いらっしやる可能性があります。その
かたがたの電池消費を抑えるために、当
面、できるだけ短く発信していきます。

●日刊メールマガジン「今日のフォーカス
チェンジ」(かめおかゆみこ編集・発行)は、
2003年11月1日創刊。2011年3月、
2700号達成。3秒で読める携帯版もあり。
無料講読は「かめわざ快心塾」から♪

<http://kamewaza.com/>